

宮城県石巻市・(一社)ウィーアーン北上「住民等との協働による荒廃地の緑化推進」

目的・背景

活動の自立・継続に向けた事業のスキームを構築し、100年・1000年続く杜の創出及び他地域への横展開を検討

- 石巻市北上地域では、移転元地である集落跡地は荒廃し、外来種植物の繁茂など景観の悪化、生態系への悪影響の懸念。
- 本来の自然環境を取戻すための「平地の杜づくり」、関係人口づくりにも取り組み、平地の杜づくりの実働部隊としてのきたかみ園藝部の募集及び収益プログラムの確立を目指す。



取組とその効果

- オンラインワークショップ・現地施工ワークショップの開催により、全国から多くの参加者を集め、平地の杜づくりを実践。参加者や地域住民との人的交流を促進。
- 情報発信ツールとしてパンフレット、動画を作成し、活動内容・将来ビジョンを見える化。一層の賛同者や担い手を獲得するとともに、活動の横展開に活用。
- 事業スキームを整理し、中長期的なロードマップを作成。将来を見据えた持続可能な取組に向けた道筋を明確化。

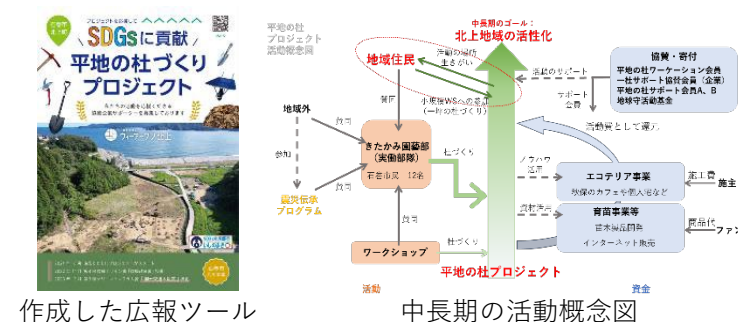
取組の様子



取組経過

- 6～10月 現地施工ワークショップを実施するとともに、きたかみ園藝部のプログラムを検討。あわせて、書店での紹介やSNSを通じ、仲間集めのため情報を発信
- 10～12月 収益事業として、エコテリア試験施工の実践、育苗事業の立ち上げに向けた情報収集・意見交換などを実施。情報発信のための動画作成
- 12～2月 来年度以降の活動を具体化するために事業スキームの構築及び各プログラムの具体化を実施。平地の杜づくりの広報ツールとしてガイドブックやチラシを作成

取組成果



今後の方向性

- 持続可能な活動のため、広報ツールを活用した、継続的なきたかみ園藝部・サポート企業等の仲間づくり
- 育苗やエコテリアなどの収益事業の実践及び営業展開の充実による活動の自走化
- 他地域での横展開の実施



第3回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」防災・減災部門の受賞